

# 信仰

箇所：へブル 11 章 1～3 節

神様に対する信仰とはどのようなものでしょうか。へブル人への手紙 11 章 1～3 節に教えているように、神様に対する信仰は次のようなものです。

1. 信仰とは、望んでいることが神様によってかなえられるということを保証するものです。(1 節)
  - ローマ 4 章 17～21 節
  - I ヨハネ 5 章 14～15 節
  
2. 信仰とは、目に見えないものが実際に存在していることを確信させるものです。(1 節)
  - へブル 11 章 24～27 節
  - ローマ 1 章 18～20 節
  - I ペテロ 1 章 8～9 節
  
3. 信仰とは、人間が神を喜ばせることを可能にするものです。(2 節)
  - へブル人への手紙 11 章 6 節
  
4. 信仰とは、宇宙が無から創造されたことを理解できるようにするものです。(3 節)
  - 創世記 1 章 3、6、9、11、14、20、24 節
  - 詩篇 33 篇 6～9 節